

5月に入り、暑い日があったり、寒い日があったりとなかなか体調管理が難しい日が続いています。

新型コロナが5類に移行してから今後ももちろん感染状況を注意深く見ていく必要はあるものの、外での活動やイベントへの参加がしやすくなったように思います。

今月の27日には、松本市あがたの森で「クラフトフェアまつもと」が開催されます。この行事は1985年から続いていて、2日間で多い時には7万人の方が来場された時もありますが、これだけ長い間続いてきた理由としては参加される工芸作家の方たちの自主性を尊重し、ルールで縛り過ぎない事、地元の商店街や近隣商業施設を巻き込んでのクラフト関連イベントを開く事、次世代にクラフトの文化を繋げられるように子供たちが実際、ものづくりを体験できるような取り組みをしてきた事等が挙げられるかと思えます。

普段はなかなか地元の良さを意識することはありませんが、この記事を読み、自分が住んでいる街の良さを改めて普段から考えていければと思います。

(山本)



## すまいる班



今週 すまいる班では倉作の時間に あじさいの花とカタツムリを折り紙やお花紙を使い制作しました。紫、ピンク、水色の中からながまの好きな色を選んでもらい色鮮やかなあじさいが完成しました。カタツムリの「から」の模様はカラフルなうずまき模様、モールを使った、個性的な絵を書いたりそれぞれが自由に作りあげ、素敵な作品となりました!!

## こもれび班

今週のこもれびはこもれびでカラオケと2日にゆけてウォーキング、お散歩企画がありました。カラオケではながまが曲を歌ってたい曲をうたいとて盛り上がっていました。お散歩もみんなとても楽しかった様子でした。



## ねくすと

ねくすとでは、月曜日に講師の方に来ていただき和紙手まり作りをおこないました。印型のかわいい手まりが出来上がりました。大作業室の玄関に飾っていますのでぜひ見に来て下さい。寒暖の差の大きい日が続いています。ながまの体調に気を配りながら過ごしたいと思います。